

第8回 第九の里コンサート

令和元年8月3日（土）、鳴門市ドイツ館にて、第8回「第九の里コンサート」が開催されました。

ベートーヴェン「第九」交響曲は、1918年6月1日に板東俘虜収容所内で、ドイツ兵俘虜によって、アジアで初めて演奏されました。また、大正時代にドイツ兵俘虜と板東の町の人々との間には、心温まる交流がありました。この史実を「私たちの誇り」と思い、「おもてなしの心」を子どもたちに受け継いでいきたい、という地元の方々の思いから、このコンサートが開催されています。



会場となった
鳴門市ドイツ館



板東地区自治振興会文化部会長
開会の挨拶



「歓喜の歌」大合唱



板東ゆたか保育園、板東みやま保育園の
園児のみなさんによる合唱



板東小学校「Smily」のみなさんによる合唱



特別出演 箏尺八の調べ



板東幼稚園の園児のみなさんによる合唱



合唱団アンダンテのみなさんによる合唱



堀江北小学校のみなさんによる合唱



鳴門市大正琴研究会堀江教室の
みなさんによる演奏



「エベレスト・ザ」のみなさんによる音楽劇



大麻中学校音楽部のみなさんによる合唱



NPO法人鳴門第九を歌う会合唱団
「コーラス9（ナイン）」



阿波ベンチャーズのみなさんによる演奏

